

正しく動き、美しくつながり、強く創り出す「未来を生き抜く力」を育成する学校



「たい」のあふれる時津小



↑こちらからも↑

令和6年 4月 8日（月） 発行人：校長 森内 秀学

「たい」のあふれる時津小 ステージ2 始まります！

今年もお世話になります、校長の森内 秀学（もりうち ひでたか）です。今年度も、この紙面を通して、「たい」のあふれる学校の様子をお届けいたします。

さて、「たい」のあふれる時津小 第2ステージとなる今年度、始業式で子どもたちに話したのは、『たい』の実現に向けた自己コントロール力を身に付けるために、『時津小版の五つのしおり』を意識しよう」というものでした。

五つのしおりは、「町民すべての道徳心を高める道しるべ」として時津町の教育方針にも示されていますが、定着していません。でも、この五つは、自己コントロール力を高めるために欠かせないポイントです。そこで今年度は、守るべきポイントを絞り、覚えやすい言葉に変えることで、定着が図れないかと考えました。変えた言葉は次のとおりです。

五つのしおり	時津小版 五つのしおり
あいさつを大きな声でします	届くあいさつ
へんじをはっきりいいます	聞こえる返事
はきものをきちんとそろえます	そろったかかと
まわりをいつもきれいにします	ごみのない教室
時間をきちんと守ります	2分前着席

自己コントロール力の高まりは、学力アップにもつながります。定着に向けて「家庭版」五つのしおりを作ろうと話題にするのもいいかもしれませんね。

春休み中の二つのリニューアル 紹介します

子どもたちがしばしの春休みを楽しんでいる間、学校では教育委員会の計らいと職員のがんばりで、二つのリニューアルが行われました。ご紹介しましょう。

あれ？グラウンドの右側が…！



上の写真を見て、以前の様子との違いに気付かれた方は、かなりの時小マニアです。実は、右の掲示板の奥に枯れながら立っていた木が伐採されて、アスファルト舗装になり、石造りのプランターがその上にずらされているのです。すると、どうでしょう。スッキリ広々した運動場になったではありませんか。子どもたちも、これでますます運動や遊びを楽しめそうです。

「心の教室」開設します



時津小では、教室に入れない子どもや、すぐに落ち着くのが難しい子どもに対応するため、CozyRoom を開設し、対応を工夫していることは、お伝えしていたとおりです。

このたび、そのような子どもに対応するため、町内 4 小学校すべてに「心の教室」が開設され、専任の先生も配属されることになりました。本校の担当は、時津町教育委員会で就学や特別支援教育を担当していた、山口由美子先生です。部屋は2階の元算数教具室。勤務は水曜日を除く月～金の午前中。Cozys と協力しながら、子どもたちの安定のためにがんばっていただきます。